



ヒーローの先に

校長 関口 寿也

夏休みが明け、元気な歓声が学校に戻ってきました。一人一人がそれぞれの意味で有意義な夏休みとなっていたでしょうか。担任をしていた時、夏休みが終わると子供たちの精神的な成長ぶりに幾度も驚かされたことを思い出します。さあ、充実の秋。子供たちのさらなる成長を願い、引き続き地域・外部と協働し、熱中症や感染予防への配慮を継続しながら教育活動を進めていきます。

さて、今夏は、世界各地での異常気象がマスコミの話題に上がらない日がないほどでした。イギリスをはじめとするヨーロッパ諸国での熱波、韓国の水害、カリフォルニアの山火事、グリーンランドの氷河の融解、日本でも猛暑や東北、北陸、九州地方での記録的な降雨が発生しました。青森が郷里の知人に話を聞くと、帰省していた10日間、ずっと激しい雨が降り続いていたそうです。温暖化や異常気象が今世紀に入って以降高に叫ばれていますが、その実際を肌で感じる夏だったのではないのでしょうか。そういった意味では、改めて私たちが身近に感じた「気候危機元年」であったと言っても過言ではありません。そして、この被害の程度、頻度は、今後ますます激化することは必至です。二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出に真摯に対峙せず、このままの状態が続くと、環境省がホームページで公開している動画「2100年未来の天気予報」にあるように、東京の夏の最高気温が43.3℃、猛暑日が60日となる予測が現実となります。また、東大の研究グループによると、今世紀末(2100年)までに、世界人口の1/3の地域で気温が52℃を超え、1日の降水量が300mmを超える気候災害にあうリスクにさらされるとしています。これからの世代に、そんな環境を残すわけにはいきません。連光寺小の教育活動の中でも、これまで同様に気候変動に積極的に取り組んでいきます。

一方、今年の全国高等学校野球選手権大会(甲子園)を見ていて、胸がいっぱいになった方も多かったのではないのでしょうか。白河の関を深紅の大優勝旗が初めて超えたという歴史的な大会だったこともそうですが、教育に幾ばくか携わっている身としては、「勝利至上主義」より「育成」に完全に梶を切った高校野球の姿を感じました。「育成」には、一人一人の鍛錬や技量の向上はもちろんのこと、それ以上に関わるすべての人の協力と薫陶する姿勢が欠かせません。チームの育成です。優勝したチームが放ったホームランが決勝戦の1本だけだったこと、複数のチームが複数の投手陣を擁し順に登板していったこと、東北のチームが互いの思いを伝え合って勝ち上がっていく様など、まさにその在り方を具現化したものでした。一人のヒーローに期待しチームが目標を叶えること、その時代は終わったのではと思えました。もちろんこれからもヒーローは登場してくるでしょう。しかし、これからはそのヒーローも交えたチームの「協力」「協調」「協働」という形によりウェイトが増してくるのではないのでしょうか。子供たちの「育成」は、一人で出来ることではありません。携わるすべての人(チーム)が共に伸びてこそ、より成長し、自己実現を図ることができる、幸せになれる、そういうことだと思います。勝者も敗者も、すべてのチームが、目標を成し遂げるために協力したからこそ、そこには当事者だけではなく、見る者の胸を打つ凜とした姿と涙がありました。

私たちがそうありたい。私たちがそう生きたい。

甲子園で球児たちが見せてくれた姿は、これからの世界に立ち向かっていくべき姿勢、そのものだったように思います。それは温暖化への対応でも同じことが言えます。温暖化抑制のために強力なリーダーや技術革新を期待したいですが、そこには確証がありません。それぞれの立場で、自分ができること、自分の役割を実行することが必要です。翻って小学校での教育活動にフォーカスを当てると、目的の達成のために一人一人がどんな力を身に付け、伸ばそうと努力していくのか、そして「協力」「協調」「協働」といったキーワードを念頭に置いて自らの力を発揮していくことが、一人のため、そして、社会のために繋がっていく「育成」となるはずです。その傍らで教師は、適時性(タイミング)を見計り、飛躍のきっかけとなる知見や活動を用意したり、物事にスポットを当てたり、時に子供たちと一緒に喜怒哀楽を共にすることがその役割と言えます。

学びの秋、友と手を携える秋、その先の成長の秋となることを目指して、残り3週間の前期、そして後期に向けての教育活動へのご理解・ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。



9月の目標	
生活目標	きまりを守り、規則正しい生活をしよう。
保健目標	規則正しい生活をしよう。
安全目標	学校の決まりを守ろう。
給食目標	準備や後片付けを安全に協力してやろう。
清掃目標	掃除は時間内にやろう。

★土曜授業について

17日(土)は土曜授業です。前期の終業式があります。給食なしB時程での4時間授業となります。なお、学校公開はありません。

★保護者会について

学年	日時
第5、6学年	9月5日(月) 14:45～
第3、4学年	9月9日(金) 14:45～
第1、2学年	9月12日(月) 14:45～

各教室で行いますが、Google Meetを使ったオンライン参加も併用した保護者会を予定しております。

詳細は、後日お知らせを配布いたします。

日	曜		9月の主な活動・行事
1	木		移動教室(6) 給食始
2	金		移動教室(6) 生活習慣予防(5)
3	土		
4	日		
5	月		月曜朝会 安全指導 保護者会(5,6年)
6	火		読み聞かせ 引き渡し訓練
7	水		☆
8	木		中学校体験(6) ★
9	金		保護者会(3,4年) ◇
10	土		
11	日		
12	月		保護者会(1,2年)
13	火		
14	水	B	☆
15	木	B	クラブ活動 ★
16	金		◇
17	土	B	土曜授業(公開なし) 前期終業式
18	日		
19	月		敬老の日
20	火		振替休業日
21	水		秋休み(閉庁日・職員不在)
22	木		秋休み(閉庁日・職員不在)
23	金		秋分の日
24	土		秋休み中の新型コロナ感染等の連絡は、欠席連絡フォームに入力してください。
25	日		
26	月		
27	火		
28	水		桜の丘学園交流会(3) ☆
29	木	B	読み聞かせ 社会科見学(3) 委員会活動 ★
30	金		遠足(1,2) ◇

★引き渡し訓練

6日(火)に大規模な震災を想定した引き渡し訓練を行います。

引き取り人は13:45～14:00の間に来校してください。兄弟姉妹がいる場合は、上の学年から引き取ってください。なお、登録している引き取り人以外には引き渡すことができませんのでご注意ください。引き渡し訓練時間(13:45～14:00)に引き渡しができなかった児童は、体育館に移動し、教員引率のもと、方面別の下校します。

詳しくは、29日に配布されたプリントをご覧ください。

★青少協・挨拶運動

今年度は、青少協・PTAと協力し行う挨拶運動を実施します。5日(月)～9日(金)に正門(ロータリー)前～西門側信号で児童の登校時間に合わせて行います。

また、5、6年生が作成した「あいさつポスター」を2日(金)～14日(金)学童裏の道路(春日通り)側フェンスに掲示します。また、優秀作品はその後ひじり館で展示される予定です。

・あさ学ルーム ☆:低 ★:中 ◇:高
・B時程:B

★あゆみについて

17日(土)の前期終業式の日にあゆみ(通知表)をお渡しします。

あゆみについては、9月の保護者会で説明させていただきます。

あゆみの内容は成長の一過程です。「努力を認める」「課題を一緒に考えてよりよくする」などご家庭でお話をして、お子さんの学習意欲をさらに伸ばしていただきたいと思います。家庭からのコメントの記入と押印をして、ファイルとともに9月26日(月)の後期始業式の日にご返却ください。